

白馬長野有料道路

中条橋 橋梁補修設計業務委託

特記仕様書

平成19年4月

長野県道路公社

## 第1章 総則

### 1 適用範囲

本仕様書は、長野県道路公社が施工した白馬長野有料道路における中条橋橋梁補修設計業務に適用する。

### 2 業務管理

受託者は委託契約書、設計図書、特記仕様書及び関係法規を尊重し、監督員の指示を受け正確に施行しなければならない。

### 3 履行期間

本業務の履行期間は契約の日より 150日間とする。

### 4 秘密の保持

受託者は、業務内容及びその成果を発注者の承諾を得ずに第三者に知らせてはならない。

### 5 適用示方書

適用示方書は下記のものによる。

- |                         |          |
|-------------------------|----------|
| 1) 道路構造令                |          |
| 2) 河川管理施設等構造令(案)        |          |
| 3) 建設省土木構造物標準設計         |          |
| 4) コンクリート標準示方書          | (土木学会)   |
| 5) 道路橋示方書( )( )( )( )   | (日本道路協会) |
| 6) 道路橋伸縮装置便覧            | (日本道路協会) |
| 7) 道路橋支承便覧、道路橋支承便覧(施工編) | (日本道路協会) |
| 8) 鋼道路橋塗装便覧             | (日本道路協会) |
| 9) 鋼道路橋施工便覧             | (日本道路協会) |
| 10) 鋼道路橋設計便覧            | (日本道路協会) |
| 11) 土木工事仕様書             | (長野県)    |
| 12) 設計基準(1)(2)          | (長野県)    |

### 6 貸与図書

- 1) 平成13年度中条橋設計業務委託報告書
- 2) その他設計に必要な資料は監督員の指示に従い貸与する。

## 第2章 調査・診断

### 1 目的

中条橋は、橋台付近を中心に冬季の路面凍結防止剤の散布と、日高トンネル出口の北側に位置していることから、年間を通じて湿潤な状態に置かれ、上部工(桁及び支承部)に相当サビが進行している。

このため上部工の補修工事をする必要があることから、この原因推定と補修工法の決定を行うものとする。

- 2 調査・診断項目
  - 1) 調査・診断計画
  - 2) 現況調査
  - 3) 原因推定と補修工法の提案
- 3 その他  
調査・診断の取りまとめに際しては、監督員と打合せを十分行うものとする。

### 第3章 補修設計

- 1 目的  
橋梁上部工の補修設計については、調査・診断結果を踏まえた補修工法に基づき行うものとし、実際に工事施工するために必要な構造物主体及び付帯構造物全般について、全ての設計を行うものとする。
- 2 設計項目
  - 1) 設計計画
  - 2) 桁端部断面検討
  - 3) 付属物補修設計
  - 4) 図面作成
  - 5) 数量計算（仮設数量含む）
- 3 数量計算  
数量計算は、図面と対応しやすいように整理し、図面記号や材料名称を理解できるように明示すること。
- 4 その他  
施工に当たり注意すべき問題点については、図面に明示すること。

### 第4章 成果品

- 1 成果品の種類と形状
  - 1) 調査報告書はA4版で作成する。
- 2 成果品の提出部数
  - 1) 原図 各1部
  - 2) 報告書（白焼製本） 各2部